

2022フィンランド精神医療「開かれた対話」視察

日次	候補日	地域名	発着	交通機関	時刻	日程	宿泊・食事 (朝・昼・夕)
1	3/21 (月)	羽田空港 ヘルシンキ ヘルシンキ ロバニエミ ケミ	発着 発着 発着 発着 着	航空機 " 国内線 専用車 "	午前 午後 " " 夜	(乗継ぎ) " " " ホテルヘチェックイン。	ケミ (一機)
2	3/22 (火)	ランシボホヤ		徒歩	08:30 15:00	新ケロプダス病院で視察研修 (通訳同行) (又はランシボホヤ医療地区施設) 「オープンダイアログ研修」 ※研修のまとめ	ケミ (〇一)
3	3/23 (水)	ランシボホヤ		徒歩	08:30 15:00	新ケロプダス病院で視察研修 (通訳同行) (又はランシボホヤ医療地区施設) 「オープンダイアログ研修」 ※研修のまとめ	ケミ (〇一)
		ケミ ラップランド	発着	公共交通 "	16:30 18:00		ラップランド地方 (〇一)
4	3/24 (木)	ラップランド		徒歩	11:00 16:00	AD未来語りのダイアログ研修 (通訳同行) ※研修のまとめ	ラップランド地方 (〇一)
5	3/25 (金)	ラップランド ヘルシンキ ヘルシンキ	発着 発着 発着	各自 公共交通 国内線 " " 航空機	午前 午後 午後 夕	「ユニバーサルデザイン研修調査」 (地区診断・該当地域周辺の精神障害者からの目線) 公共交通を使って出発まで観察。 視察先から空港へ(所要20分) (乗り継ぎ)	機内泊 (〇一機)
6	3/26 (土)	羽田空港	発着	"	午前		(機一)

※施設の急な事情により、やむを得ず視察先が変更になったり、順路が変わることもありますので予めご了承願います。

「対話の可能性を私たちはどう感じるか_やさしいフィンランドの精神医療に学ぶ」

1980年代はじめに、フィンランドの西ラップランド地方、トルニオ市にあるケロプダス病院で生まれた精神治療技法の「オープンダイアログ」は、言葉こそが、現実を構成するという社会構成主義的な信念があり、言葉の回復が重要なカギを成すと言われていました。この手法がいま、国際的な注目を集めているのは、急性期の統合失調症患者に対する治療的介入として、ほとんど薬物治療や入院治療を行わずに、非常に良好な治療成績を上げてきた実績があるためです。また、現在では、うつ病やひきこもり、摂食障害や依存症など、さまざまな領域において応用が広がっています。

地元ユバスキュラ大学のヤッコ・セックラ教授は、このオープンダイアログに関連した研究成果の中で、オープンダイアログは技術や治療ではなく、「哲学」や「考え方」であることを強調しました。精神科医療の現場に限定せず、教育、福祉、一般の企業の中でも、このオープンダイアログによる「関係性の修復的対話」が取り入れられ、地域社会の中にも「対話の場」が一層増えてきています。

精神疾患を抱える人の在宅生活を支えるオープンダイアログの実践現場を視察し、関わる専門職の支援の精神的・文化的基盤や、地域住民にオープンダイアログの文化がどのように浸透しているのか、そしてまた、その実践の効果を知ることによって、日本の文化基盤にどう適応したオープンダイアログを普及、発展させる可能性があるのかを考える機会として、この視察研修を企画いたしました。



新築移転工事中のケロプダス病院
(西ラップランド地方)

【ハイブリッド企画要項】

- ★現地訪問視察とオンライン視察のどちらか希望を選択できます。
- 概算予定代金：(現地訪問視察) お問い合わせください
- オンライン視察 (Teamsライブ配信) ※2・3・4日目のみとなります お問い合わせください
- 旅行形態：募集型企画旅行(現地訪問)
- 今後のコロナ感染状況により、現地訪問が不可能な場合は、オンラインのみとなります。

■申込・問合せは下記サイトより
<http://atlasstudytours.com/cn17/pg1139.html>



【一ロメモ】

- ◆3月の最高気温-2℃、最低気温-12℃
- ◆人口：ランシボホヤ医療地区 62,000人
フィンランド 532万人
- ◆高齢化率と合計特殊出生率：
フィンランド：22.14% 1.41人
日本：28.00% 1.42人
- ◆時差：-7時間(日本より遅れている)
- ◆通貨：ユーロ(EUR) = 133.28円(11/1)
- ◆電圧：240V、C型プラグ(丸2ピン)
- ◆査証：不要(90日以内の観光に限り)
- ◆パスポート残存有効期間：出国時3ヶ月以上が望ましい。

視察企画について

この視察企画のご案内は、過去の視察実績をもとに、モデル日程に沿って手配する旅行です。従いまして、現時点で視察先が確保されたものではありません。また直前に、急患・担当者の交代・組織の改変など視察先の事情により訪問できなくなる場合があります。その際は、出来る限り代替の訪問先をご提案させていただきます。なお、暫定日程はご出発の14日前までに通知予定ですが、途中、変更点などありましたら、随時ご案内させていただきますので、予めご了承願います。



「AD・未来語りのダイアログ」(Anticipation Dialogue)

ADは、当事者(やその家族)、関係諸機関の当事者とその家族に関わる職員と当事者支援を実際に行っている支援者が一同に会して行う多職種連携のネットワーク・セッションのことで、「支援者支援」のための対話技法であり、「支援がうまくいかない」と感じている支援者自身の解決対話実践です。オープンダイアログとともにフィンランドのソーシャル・ネットワークにおける重要なダイアログの方法です。

◆旅行主催◆

MIKI TOURIST
株式会社ミキ・ツーリスト
(観光庁長官登録旅行業第1100号)

◆研修企画・受託販売◆

金沢クリエイティブ・グループ
ATLAS

株式会社アトラス旅行

〒921-8161 金沢市有松5-10-24 プラミスビル3F
TEL:076-259-6133 FAX:076-259-6194
Email: welcome@atlastours.co.jp
企画担当: 木村幸生 手続担当: 島野佳子